総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

（地方公共団体の DX 関係）

○登録者情報

石橋　俊介（いしばし　しゅんすけ）



所在地　　佐賀県

組織名・所属　役職
株式会社イーダブリュエムファクトリー
執行役員 VP

略歴
令和 2 年度　株式会社イーダブリュエムファクトリー　入社
令和 3 年度　佐賀県産業スマート化センター　センター長
令和 4 年度　佐賀県産業スマート化センター　センター長
令和 6 年度　佐賀県産業スマート化センター　センター長
令和 7 年度～　佐賀県産業スマート化センター　SAGA DX Adviser
現在　　株式会社イーダブリュエムファクトリー　執行役員　VP　として、経営企画、組織・人材開発、業務改善、新規事業開発、DX 関連事業等を担当

○主な取組内容・実績

＜地域企業の DX 推進・伴走支援＞

令和 3 年度～　佐賀県産業スマート化センターにおいて、県内企業の DX・デジタル活用に関する相談対応、課題整理、企業・支援機関とのマッチング、セミナー・イベント等の企画・運営に従事。
令和 3 年度・4 年度・6 年度　佐賀県産業スマート化センターのセンター長として、県内企業の DX 推進支援及びセンター運営を統括。
令和 7 年度～　SAGA DX Adviser として、これまでのセンター運営及び企業支援の経験を活かし、DX 推進、業務改善、人材育成等に関する支援に従事。
センター自体は、企業からの DX 相談、セミナー・イベント、企業とのマッチング、情報発信、DX 事例の発掘などを実施しており、現在までに年間 4,000 名以上の来訪、累計 800 件超の相談につながっています。

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

＜DX 支援拠点の運営・仕組みづくり＞

佐賀県産業スマート化センターにおいて、単発の IT 導入支援ではなく、企業が相談しやすい DX 支援拠点の運営、相談から課題整理・マッチング・実行支援につなげる支援体制づくりを推進。
センター運営における業務のデジタル化・効率化、企業・支援機関・IT 事業者等とのネットワーク形成を通じ、地域企業の DX を継続的に支援する仕組みづくりに従事。
EWM は同センターの 2018 年の開設時から運営業務を受託しており、「体験・相談」「人材育成」「交流・マッチング」等を通じた地域企業のデジタル化支援に携わっています。

＜DX・デジタル人材育成＞

企業・団体等を対象に、DX、業務改善、デジタル活用等をテーマとしたセミナー・研修の企画・実施に従事。2020 年～2026 年において、延べ70回以上の講演・研修実績。
DX 推進者や経営支援人材等を対象として、課題ヒアリング、問題・課題の構造化、AS-IS／To-Be 整理、DX 施策の設計等を扱う実践型人材育成を企画・実施。
令和 8 年度　AI・Web・デザイン・DX 等のデジタルスキルを実践的に学ぶ人材育成事業「HI-ZEN TECH SCHOOL」を新規事業企画・推進。

＜AI・デジタル技術を活用した業務改善＞

株式会社イーダブリュエムファクトリーにおいて、企業・組織の業務課題を整理し、AI・デジタル技術を活用した業務改善・DX 推進に関するプロジェクトを企画・推進。
生成 AI を含む新たなデジタル技術について、単なるツール導入ではなく、業務プロセスや組織課題を整理した上での活用設計、人材育成、組織への定着を重視した支援を実施。

＜官民連携・地域活性化＞

自治体・民間企業・地域団体等と連携した地域課題解決、新規事業、社会実験等の企画・推進に従事。
公共施設・地域資源等を活用した事業において、課題整理、事業構想、官民連携体制の設計、デジタル活用等を支援。
行政・民間・地域など複数の関係者が関わるプロジェクトにおいて、構想策定から実行までのプロジェクト推進を経験。

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

○その他

佐賀県産業スマート化センターのセンター長及び SAGA DX Adviser として、地域企業の DX 相談、課題整理、人材育成、企業・支援機関との連携、DX 支援拠点の運営等に携わってきた経験を有する。

また、株式会社イーダブリュエムファクトリーにおいて、経営企画、組織・人材開発、業務改善、新規事業開発等を担当してきた経験から、地方公共団体の DX について、「DX 推進体制の構築」「業務・課題整理」「地域企業の DX 支援」「DX 人材育成」「AI・デジタル技術の活用」「官民連携」等の観点から、構想策定から実行・定着までの助言が可能。

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

アドバイザー取組分野　一覧

氏名：　石橋俊介

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください（複数回答可）					
		1	水道事業		11	船舶事業
		2	簡易水道事業		12	港湾整備事業
		3	工業用水道事業		13	市場事業
		4	軌道事業		14	と畜場事業
		5	自動車運送事業		15	観光施設事業
		6	鉄道事業		16	宅地造成事業
		7	電気事業		17	駐車場整備事業
		8	ガス事業		18	介護サービス事業
		9	病院事業		19	その他事業（　　）
		10	下水道事業		20	第三セクター等

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）					
事業共通		1	地方公営企業法の適用		8	事業廃止、民営化・民間譲渡
		2	DXの取組		9	料金改定
		3	GXの取組		10	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
		4	経営戦略の策定・改定		11	施設の統合・廃止
		5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組		12	経営診断・コスト分析
		6	上下水道の広域化		13	維持管理コストの効率化
		7	第三セクター等の経営健全化		14	その他（　　）
各事業分野	水道事業・工業用水道事業			病院事業		
		1	水道料金関係（滞納整理等）		1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2	アセットマネジメント		2	医師等の確保・働き方改革
		3	施設の統廃合・共同利用（広域連携含む）		3	経営形態の見直し
		4	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）		4	経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業				5	診療報酬の最適化
		1	運転手・技術職員の確保対策		6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
		2	運転手の労務管理		7	病院建設費のコスト削減
		3	車両（船舶）整備の低コスト化		8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し（公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援）
	電気事業・ガス事業			下水道事業		
		1	技術職員の確保対策		1	施設建設コスト（老朽化対策含む）の効率化
		2	原材料調達の低コスト化		2	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	固定資産台帳の整備・早期更新
		2	財務書類の整備・早期作成
		3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
		4	公共施設マネジメントへの活用
		5	公会計情報（指標等）を用いた財政分析
		6	その他（　　）

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
		2	公共施設等に係る方針の策定・取組（更新・長寿命化、統合・廃止等）の支援
		3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立（数値目標の設定を含む）
		4	総合管理計画の予算編成等への活用
		5	その他（　　）

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
	○	1	DXの機運醸成
		2	情報システムの標準化・共通化
		3	マイナンバーカードの利活用の推進
		4	行政手続のオンライン化
		5	データ利活用・EBPM
	○	6	BPR・業務改革
	○	7	自治体職員のデジタル人材への育成
	○	8	外部デジタル人材の確保
		9	セキュリティ対策
	○	10	AI（生成AI含む）・RPAの利活用の推進
		11	消防防災DX
	○	12	その他（AI、組織改革・組織開発、官民連携、地域産業DX支援）

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
		2	地域共生・地域裨益型再エネの立地
		3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導
		4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上
		5	ゼロカーボン・ドライブ
		6	資源循環の高度化を通した循環経済への移行
		7	コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり
		8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立
		9	その他（　　）

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	公共施設の集約化等
		2	専門人材の確保
		3	事務の共同実施

【地方税務行政のDX等】

分野取組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	課税事務の効率化
		2	徴収事務の効率化

【地方創生の取組】

分野取組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください		
		1	持続可能な生活環境の創生
		2	地域経済の高付加価値化
		3	若者・女性から選ばれる地域づくり
		4	地域への人の流れの創出